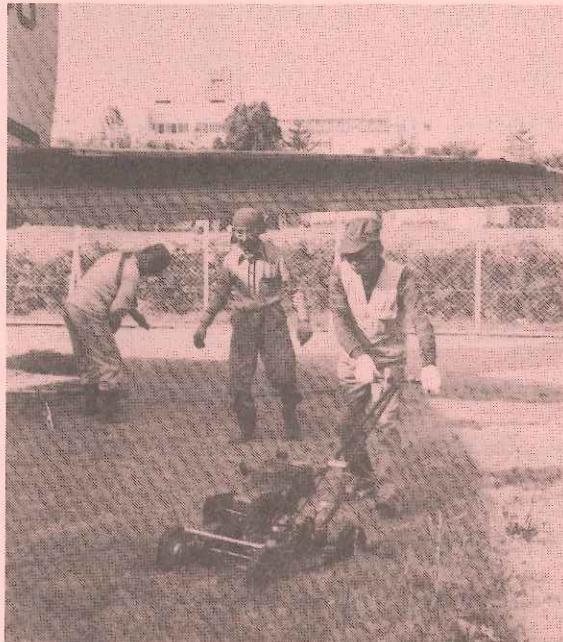


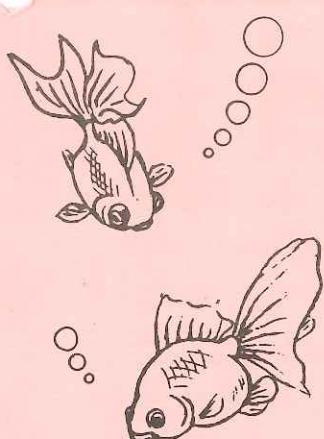
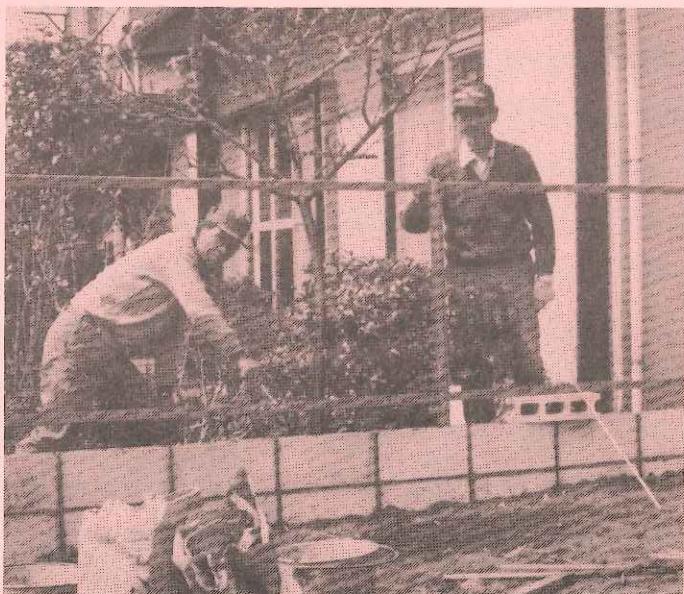
シルバーだより

1985
NO.13

◆発行 社団法人 シルバー人材センター
所沢市高齢者事業団
所沢市西新井町20-1 ☎0429(95)0095



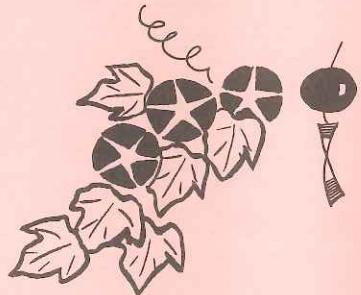
働く
楽しみ



教えることは学ぶこと

鈴木 義佑

それは四月も半ばすぎ、若葉も色づく頃、おさらい教室五年国語の授業最初の日であった。私は生徒一人一人の名前を読み上げた。そして、名前と顔をゆっくりと確かめていった。生徒たちとの初めての出会い。彼らは私に対して、不安と期待とを入り交わらせた眼で、じっとこちらを見ている。



授業を始める。ハキハキした読み方、質問に対して積極的に答える子、にぎやかな子、のんびりした子供と、いろいろな個性が教室中に溢れ、生徒達の生き生きした時間が流れてゆく。

授業が進むにつれて、生徒達の明るい目は、一言も聞き流すまいとする真剣な眼差しとなり、信頼を一途に私においているかの様子で、少なからず緊張を覚えたが、これは、今迄一般社会で働いてきた私には、責任のある立場に置かれている事を意識すると同時に、一つの生きがい的なものを感じとった。

あれから3ヶ月、若葉も新緑からさらに色濃い緑に変わって来ている。生徒たちも教室のふんい気に馴れ、時には一部の生徒が騒がしくする事もあるが、適度にたしなめ、又強く規制する事もある。それに従う素直さ、明るさは変わらず、少なくとも表面的には喜々として授業を受けている彼らの様子には、今いわれている「登校拒否」「いじめ」などはここには全く見られない。

教えることの難しさは、毎日じわじわと感じてきている。生徒が問題を解答出来た時は、ほんとうに教えがいがあり、教える者にとっては例えようもない喜びもある。人生これ生涯学習と云われている。現在の私は、特に教えるという使命感もあり、生徒たちと共にある限り、自信を持って教えるには、取りも直さず自分も不断の学習を行う事でもある。これは即ち、「教えることは学ぶ事」に通じる。年齢はかさんでいるが、精神面に老いる事なく、生涯学習を旨に、充実ある授業に結びつけたいと念願している。

公民館の掃除夫となって

栗 原 尚

4月2日から働きはじめて、はや3ヶ月経ちました。始めは無我夢中でしたが、最近、私の能力で、1日4時間に私のような老人がどのくらい仕事ができるものか測ってみました。玄関前道路、玄関、ホール、便所の清掃までで8時半から10時半まで2時間かかりました。脚が疲れたので10分間坐って脚を憩め、小講堂のモップ拭き、ワックス掛けを終わったら、12時10分を過ぎていました。残り時間をあと始末に掛けると、これで4時間でした。大変丁寧にやりましたので、手抜きすればもっと早く終えたでしょう。肉体労働は単位時間にどのくらい出来るか測れると言いますが、掃除ではおよその基準はたてられても実際はそううまくいきません。昨日は男子トイレの便器が軒なみに汚っていましたので、クレンザーで汚れを落としたら、20分余計に掛りました。

掃除は一般に時間給のようですが、給与水準が高ければ高い質の労働が要求され、低ければ反対ということが一般に言えます。私は68才の老人ですから、残念ながら、私の労働の質は高くはありません。

私は最近、50分仕事をし、疲労回復に10分間憩みます。そうすると4時間内に30分憩むことになります。私のように老齢で脚の筋肉の衰えている者には、この方が、休みなしに働くよりは効果的に思えます。立ち仕事をつづけたら、次は坐り仕事という配分もよいと思います。

老人のよさは世なれて協調的な点ですが、黙って言われた通りに働くことが良い人間関係をつくりあげるでしょうか？。よき人間関係は労使に一方的に求められるのではなく、双方の努力によります。職場のよき人間関係は私のような老人労働者にも勤労の喜びを味わわせてくれます。その反対も起こり得ましょう。



短歌
へ梅雨の代々木で

内堀 勇

神居ます代々木の森は雲はれて
洩るゝ陽差しに蝶も舞ひ舞ふ

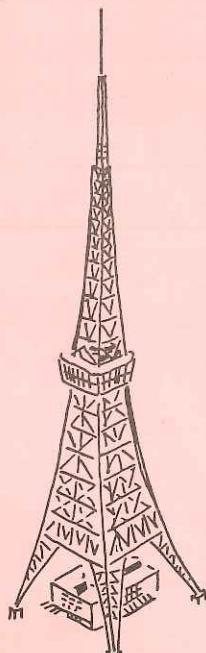
久方に花の菖蒲田訪れて
心安らに画筆運べり

歩を止めて雨の池畔にたゞみぬ

白き蓮花の見事なりしに

雨けむる隋雲亭に立寄りて
妻と抹茶の馳走うけたり

お茶室の木樹の梢は若葉して
風はさやかに渡りゆくなり



事 業 実 績

年月	会員数	受託件数	就労人員		契約金額			
			実人員	延人員	配分金	事務費	その他	計
60年 5	418	148	50.4%	211	3,559	12,011,509	633,612	329,616 12,974,737
6	420	122	49%	206	3,189	11,801,026	765,499	305,340 12,871,865

編集後記

梅雨も終わり、働く皆様には厳しい夏が
参りました。充分身体に気を付けて下さい。

原稿をありがとうございました。次の
原稿をお待ちしております。